

週報

国際ロータリー第 2660 地区

令和 7 年 12 月 23 日

UNITE
FOR
GOOD

よいことのために
手を取り合おう

2025~26 年度
国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツォ
(イタリア、ラグーザ RC)

豊中ロータリークラブ

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日

Rotary

Toyonaka



2025.7~2026.6
会長 松本 悟
副会長 矢口正登
幹事 藤田充男
雑誌・広報・会報委員長
都井正剛

本日（12 月 23 日）のプログラム

「観測から見えてきた惑星の多様性」

卓話担当：近藤 忠

—ニコニコクイズ—



次回（1 月 10 日）のプログラム

「新年互礼会」

於：千里阪急ホテル

◆会長の時間◆

「豊中・サンマテオ姉妹都市協会」

2025-26 年度 会長 松本 悟

先日、豊中・サンマテオ姉妹都市協会の意見交換会に、出席して参りました。

皆様は、ご存じかと思いますが、豊中市とアメリカ合衆国カリフォルニア州にあるサンマテオ市とは、昭和 38 年に姉妹都市提携を結んでいて、それ以降ずっと交流事業が継続されています。交流事業としては、学生の親善使節の派遣と受け入れ、少年野球の親善交流等が中心で、この「姉妹都市協会」が実践されています。

この意見交換会には、川合隆子会長のほか、豊中市議会議員、中学校教諭の方々の約十名と、豊中市都市活力部の職員が集まり、活発な議論がなされました。今後の事業継続のあり方や、協会のコマーシャル等について、何かブレーク・スルーする方法がないかということが主題だった印象を受けました。協会には豊中 RC をはじめ、他の RC やライオンズクラブといった団体が参画しており、これら団体の会長は、協会の副会長に任せられているようです。

僕ははじめての出席だったので、いろいろと教えて頂きましたが、協会側としては豊中 RC への強い期待を感じましたので、今まで同様、応えて行く必要があると感じました。

さて、年末家族会も無事に終わり、今回の例会が今年最後となりました。会長としての僕の任期も半期が過ぎました。色々とご迷惑をお掛けしながら、皆様のご協力で何とか年末を迎えることができました。来年も引き続き、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

四つのテスト 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内
TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例会日時：毎週火曜日 12 時 30 分より

事務局：9 時～15 時(土日祝を除く)

HP アドレス：<https://toyonaka-rc.jp>

メールアドレス：jtrc2660@sun-inet.or.jp

☆出席報告☆

	第3061回 年末家族会	第3058回
例会日	12月20日	11月11日
① 会員数 A	27	27
(内出席免除者)	6	6
② 出席義務者数	21	21
③ 出席義務者出席数	12	13
④ 出席免除者出席数	4	3
⑤ メイクアップ数		2
⑥ 出席義務者欠席数	9	8
出席率 %	64.00%	75.00%

出席率(3061回) ③+④／②+④ 出席率(3058回) ③+④+⑤／②+④

◇幹事報告1◇

- ・ Silom RC より
「GG2459182 の承認依頼」が届きました。
- ・ 国際ロータリー第 2660 地区より
「2/4(水) SNS 運用力アップ オンラインセミナー 参加者募集のご案内」が届きました。
「ハイライトよねやま vol.309」が届きました。
「2026-27 年度 クラブ情報・役職者報告のお願い」が届きました。
「2025-26 年度米山奨学生【ロータリーとポリオ学習会】レポート」が届きました。
- ・ 大阪梅田 RC より
「2025-26 第 4 回 IM 第 1 組会長・幹事会 開催のご案内」が届きました。
- ・ 大阪北 RC より
「2025-26 年度 地区大会ご参加の御礼」が届きました。
- ・ 豊中市立 16 中学より
「能楽特別授業 実施報告書」が届きました。

◇掲示板◇

・ニコニコクイズ

日 時 : 2025 年 12 月 23 日 (火) 本日
場 所 : ホテルアイボリー例会場

・新年互礼会

日 時 : 2026 年 1 月 10 日 (土) 17:30 受付
場 所 : 千里阪急ホテル

※当日は第 7 回理事会と第 2 回被選理事会を開催いたします。

理事会・被選理事会は 17 時からです。

関係各位のご参加宜しくお願ひ致します。

・職業奉仕フォーラム

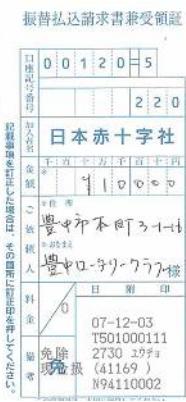
日 時 : 2026 年 1 月 20 日 (火)
場 所 : ホテルアイボリー例会場

12月20日のニコニコ箱報告

- ・ 本日は家族もお世話になります。

Wong Ting Sam

○日本赤十字社への寄付○



日本赤十字社へ
10000 円の寄付
を致しました。
ご報告させてい
ただきます。

社会奉仕委員長

矢野 昭

◇幹事報告2◇

- ・ 国際ロータリーより
「パク・ソニョンさんにポリオ学習会の修了書」が届きました。
「END POLIO NOW : 歴史を作るカウントダウンへの支援の表彰状」が届きました。
- ・ 大阪中之島 RC より
「週報 1489 号」が届きました。
- ・ 豊中市美術協会より
「第 71 回豊中市美術展の報告書（お礼）」が届きました。

♪本日の唱歌♪

四つのテスト

作曲：水谷暢宏

真実かどうか
みんなに 公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

唱歌担当：横田広司

お知らせ

事務局の年末年始のお休みは
12月26日(金)～1月7日(水)までです。
緊急の連絡は会長・幹事までお願い致します。

◆12月2日の卓話◆

「2025-26年度 半期を振り返って」

担当：豊中 RC 会員一同

司会進行を会長・幹事とし、会員の半期を振り返っての意見を求める初めての試みでした。

・松本会長

今年度は半期を過ぎようとしています。なんでもいいので気づいたこと感じたことをお聞かせください。

・藤田幹事

幹事職を通じて幹事の仕事を通してロータリークラブのことが少しあわかったような気がします
後半も頑張りますので皆様のご協力を宜しくお願ひ致します。

・武枝会長エレクト

地区職業奉仕委員会を7年、ガバナー補佐も経験し、多くの友人ができ、貴重な経験を致しました。

会員数が27名になり、今まで以上に意識改革をしていかなければいけないと思います。

次年度は二回目の会長職となることもあり70周年に向けて会員増強に力を入れ、豊中RCの未来をより良いものにするため頑張っていきます。ご協力よろしくお願ひいたします

・眞下直前会長

前年度は会長職であり、常に緊張しておりましたが今年度に入りこの半年は非常に楽しんでおります。これからはロータリー精神を持ってやっていこうと思います。

・矢口副会長

今年度は副会長を務めます。親睦ゴルフではハンディーのお陰もあり2位になりました。

・宮田会員

阪大からの奨学生は今後どうなっていくのかの話し合いが必要だと思います。

・松山会員

職業奉仕委員会の国際ロータリーの中での位置づけが変わりましたが、職業奉仕はロータリーの要であります。来月の職業奉仕月間ではフォーラムも計画しております。たくさんのご参加宜しくお願ひ致します。

・村司会員

米山委員長を務めます。米山奨学生は皆様のご寄付の額によって来るか来ないかが決まります。これからも皆様のご寄付を宜しくお願ひ致します。

・米田会員

今後のホテルとの話し合いの中で、ホテルのサービス見直しを提案します。

・矢野会員

社会奉仕委員会の活動といしましてはこの上半期、豊中市との協同事業である“まちを明るくする運動”に参りました。豊中市美術展への豊中RC賞の盾7個を寄贈いたしました。体調が悪く入退院致しましたが下半期は体調に気を付けがんばっていきます。

・澤木会員

体調面ではリハビリを続け、がんばっていいくつもりです。後半も宜しくお願ひ致します。

・田畠会員

上半期は親睦委員長として受付に立つよう努力いたしました。親睦ゴルフも計画し皆様と楽しく過ごしました。年末家族会はいろいろな企画を考え楽しい時間になるよう計画しています。下半期の春の家族会は場所決め食事の内容等ただいま計画中です。皆様のご参加宜しくお願ひ致します。

・矢吹会員

初めての経験ばかりでございましたが、自分を見直し下半期もがんばっていきます。

・岩本会員

R 友の最終頁に WHO の今の理事長中村様の記事が掲載されています。是非読んでください。

・都井会員

最近ですが、神戸や東京の国分寺に足を運びました。古の歴史に触れ楽しんできました。

・横田会員

スルメイカは生食を避けたほうがいいですが、アオリイカやケンサキイカは大丈夫です。

(順不同)

貴重なご意見、楽しいお話、ありがとうございました。上半期は年末家族会もございます。皆様のご協力宜しくお願ひ致します。下半期もがんばっていきますどうぞ宜しくお願ひ致します。

お身体ご自愛いただき良いお年をお迎えください。

会長： 松本悟

幹事： 藤田充男

出前授業報告

皆様にご報告です。

2025年9月19日（金）5・6時限 豊中市立第十六中学校において能楽師の山本博道様（大阪東RC）が、豊中RCから出前授業に行ってくださいました。下記は豊中市立第十六中学校からの報告書です。山本様に心よりお礼申し上げます。

豊中RC会長 松本 悟



能楽師・山本博道先生

所属支部： 大阪

役： シテ方

流儀： 観世流

重要無形文化財：重要無形文化財保持者（総合認定）

能楽（能・謡・囃子）特別授業 実施報告書

- 実施趣旨 豊中市立第十六中学校 第3学年の音楽科授業の一環として、日本の伝統芸能である「能楽」に対する理解を深めることを目的に、能楽師・山本博道先生を講師としてお招きし、特別授業を実施いたしました。
- 実施日時 2025年9月19日（金）5・6時限（各45分）
- 実施場所 豊中市立第十六中学校 体育館
- 参加生徒 豊中市立第十六中学校 第3学年
- 授業内容 はじめに、山本先生より能楽の歴史や成り立ち、伝統芸能として受け継がれてきた背景について、分かりやすくご説明いただきました。また、「謡」「舞」「囃子」それぞれの役割や特徴についても丁寧に解説していただきました。続いて、実際に能の謡の一節をご披露いただき、生徒たちは独特的の節回しや「間（ま）」の取り方に強い関心を示していました。さらに、生徒が実際に謡を体験したり、所作の基本を教わったりする活動も行われ、普段の授業では味わうことのできない大変貴重な体験となりました。最後には、生徒からの質問にも丁寧にお答えいただき、能楽師としての歩みや、日本文化を次世代へ伝えていく大切さについてもお話しいただきました。
- 生徒の様子および学習成果 体育館での一斉授業という大きな空間の中でも、生徒たちは終始真剣な表情で講師の話に耳を傾け、謡の実演では静まり返り聴き入る姿が見られました。体験活動においては、多くの生徒が積極的に参加し、声の出し方やリズムの取り方の難しさと同時に、楽しさも実感している様子でした。授業後の感想には、「本物の声を聴いて感動した」「日本の伝統文化をもっと大切にしたいと思った」など、日本文化への理解と関心を深める大きな成果が見られました。お忙しい中、授業をしていただきありがとうございました。